

かわさき ちえ  
**川崎 千恵**

看護学部 看護学科 教授

Kawasaki Chie

E-mail:kawasaki.chie@shitoku.ac.jp

PROFILE	ACTIVITY
<p>■学歴・学位</p> <p>同志社大学文学部社会学科(1995) 京都府立医科大学 医療技術短期大学部 専攻科(2002) 聖路加看護大学大学院博士前期課程(看護 学修士)(2010) 聖路加国際大学大学院博士後期課程(看護 学博士)(2017)</p>	<p>■主な学会及び社会活動</p> <p>日本公衆衛生看護学会(査読委員) 他</p> <p>■主な研究論文・著書等</p> <p><a href="https://researchmap.jp/kawasaki-chie">https://researchmap.jp/kawasaki-chie</a></p> <p>1) An Experiential Approach to Developing Radiological Content for Public Health Nursing: Lessons from a Nuclear Disaster (共著: Chie Kawasaki, Chiaki Kitamiya, Koji Yoshida, Junko Omori, Sarah Porter, Kiyomi Asahara, 2019, Public health nursing, ID:DOI:10.1111/phn.12700)</p> <p>2) 保健師管理者への有効な教育プログラム-文 献レビューによる検討 (共著:川崎千恵・奥田 博子・堀井聡子, 2019, 日本地域看護学会誌、 22(2) 25-38)</p> <p>3) 中堅期以降の自治体保健師の能力の現状と その関連要因:「標準的なキャリアラダー」を用 いた調査から (共著:堀井聡子・奥田博子・川 崎千恵・大澤絵里・森永由美子・成木弘子, 2019, 日本公衆衛生雑誌、66(1) 23-37)</p> <p>4) 高齢者にとって地域活動に参加するという こと-離島の地域におけるエスノグラフィー (単著, 2018, 日本公衆衛生看護学会誌、7(3) 110-118)</p> <p>5) 保健福祉職のための「まち」の健康づくり 入門 第1章 少子高齢化・無縁社会化時代の到 来(単著, 2020, ミネルヴァ書房)</p> <p>6) 保健師の活動と放射線研究班(2018)保健師 と放射線 (単著, 2018, 真興交易医書出版部)</p>
<p>■主な職歴・資格</p> <p>大津赤十字病院(看護師)(1999) 大阪府 保健所(保健師)(2002) 東京都杉並区保健センター、区役所(保健 師)(2004) 厚生労働省 雇用均等児童家庭局現虐待防 止対策推進室、老健局老人保健課(厚生労 働技官)(2010) 国立保健医療科学院生涯健康研究部公衆衛 生看護研究領域(主任研究官)(2013) 弘前大学医学部保健学科:非常勤講師(2016) 東北大学医学部保健学科:非常勤講師(2015)</p> <p>看護師国家資格取得(1998) 保健師国家資格取得(2001) 養護教諭I種資格取得(2001) 社会福祉士資格取得(1997)</p>	<p>■その他(過去・現在の社会活動)</p> <p>1) 神奈川県保健所母子保健委員会委員 2) 相模原市難病支援検討会メンバー 3) 全国保健師長会ブロック研修講師 4) 東京都清瀬市自殺対策計画策定委員会委員長 5) 厚生労働省・都道府県・市町村保健師現任 教育講師 他</p>
<p>■研究分野・ キーワード</p> <p>公衆衛生看護学、保健師基礎・現任教育、 社会的包摂、健康の社会的決定要因、児童 虐待(予防・対応・重症化事例検討)、異 文化看護、放射線災害など</p>	
<p>■担当授業科目</p> <p>ヒューマンケア論、 地域在宅看護学Ⅰ、保健福祉行政論、公衆 衛生看護学概論、公衆衛生看護学Ⅰ-Ⅲ、 公衆衛生看護学実習Ⅰ、Ⅱ、疫学・公衆 衛生学等</p>	
<p>■所属学会</p> <p>日本公衆衛生看護学会(査読委員)、日本公 衆衛生学会、日本地域看護学会、日本放射 線看護学会、日本看護科学学会</p>	

MESSAGE FOR STUDENTS

看護学・公衆衛生看護学はとても奥が深い学問です。看護学部での4年間は勉学が大変ですが、様々なことに挑戦し、かけがえのない4年間に有意義に過ごして下さい。